

全国積雪寒冷地帯振興協議会理事会における議事の概要

(1) 日 時 平成 27 年 6 月 1 日 (月) 15 : 00 ~ 16 : 30

(2) 場 所 都道府県会館 407 号室

(3) 出席者 理事自治体首長
〔 北海道・秋田県・山形県・新潟県・長野県・
美瑛町・横手市・新庄市・十日町市・飯山市・
栄村 (代理出席を含む) 〕

(4) 議 題

ア 役員を選任について

会長に新潟県知事、副会長に長野県飯山市長、北海道美瑛町長を選任した。

イ 平成 26 年度事業報告、決算報告について

ウ 平成 27 年度事業計画 (案)、収支予算 (案) について

両議案について理事からの賛同を得た。

エ 平成 28 年度政府予算に対する要望項目について

出席した理事からは、平成 26 年度の降雪状況について「雪が重かった」、「普段雪の降らない地域で降った」等の意見があった。また、雪氷防災研究センターの上石センター長から 1m²あたり 400kg を超えた今冬の雪に関する調査結果について発表があった。

このことから、降雪後の降雨や、雪の降り始めが早かったこと等、平成 26 年度は例年と異なる降り方だったことが除雪費の増大や地域の負担増に繋がっているものとして、以下の重点項目をはじめとする要望を国に対し行うこととした (要望活動は 6 月 18 日 (木) を予定)。

○道路除雪費にかかる国庫支出金の総額確保等

- ・道路除雪費、除雪機械購入費等に係る国庫支出金総額の確保
- ・除雪補助や豪雪時における臨時特例措置の確実な実施
- ・積雪寒冷地帯の特別な財政需要に配慮した特別交付税の配分 等

○地域の除排雪体制整備等に関する対策の推進と支援の拡充

- ・少雪地域における大雪の際の広域応援体制や費用負担の仕組みづくり
- ・孤立集落解消のための除雪機の輸送方法の研究、訓練に関する検討
- ・空家等の除排雪を円滑に実施するための財政支援
- ・雪冷熱エネルギーの活用促進に向けた財政支援 等